

# 第16回 法人実践研究発表大会

委員会活動報告 2024



## 第16回法人実践研究発表大会 2024.2.11

2024年2月11日、大阪国際交流センターを会場に、第16回法人実践研究発表大会が開催されました。今回より『研究発表』という名称が『実践研究発表』へと変更され、より正確に内容を表現する形となりました。前回までは、コロナ禍とあって、距離を取る、人数を絞るなどの対策を余儀なくされましたが、今回はマスク着用者が少し目立つくらいで、ほぼコロナ前と変わらぬ形に戻すことができました。参加者の皆様、関係者の皆さま、ご協力ありがとうございました。スケジュールは例年通り、まず理事長から、法人・業界を取り巻く環境や、今年度の事業方針についての説明があり、次に永年勤続表彰へと続きます。その後、辞令交付式を経て、保育・介護に分かれての実践研究発表へと移りました。

▼ 次ページに続く

## 第16回 法人実践研究発表大会 各会場に分かれて、発表・質疑応答が行われました。

今年は保育14題、介護15題の発表があり、それぞれの発表後、座長より講評を頂く形となります。全体としてはもう少し、職員の聴講者から積極的な質問・発言が欲しかったなという印象です。

全ての発表終了後は、NPO法人『祈りの芸術TAICHI-KIKAKU』理事長オーハシヨースケ氏より、講演を賜りました。『身体知を活かすコミュニケーション』。会場を巻き込んで、演技してみせる、参加者に体験させる、感じてもらう、といった形の講演内容はとても新鮮で、聴講したベテラン、新人、双方にとって、とても刺激になったことと思います。ありがとうございました。。

保育部門発表風景：メイン会場で計14題の発表が行われました。



介護部門発表風景：別会場（2部屋）に分かれて計15題の発表がありました。



大阪国際交流センター：当日は1階で、南国の花と緑の博覧会という催し物も開かれていました。

